

コリント人への手紙第一 12:12-27 霊的な賜物がもたらすつながり

先週からコリント人への手紙第一の 12 章を見していますが、霊的な賜物について、その存在理由という点に着目しつつ話題に挙げています。その鍵となる聖句は、コリント第一 12:7 です。そこには「皆の益となるために、一人ひとりに御霊の現れが与えられているのです。」とあります。誰がどのような賜物を持っているかで互いを分け隔てするのではなく、霊的な賜物はどのようなものでも、私たち一人一人の内におられる聖霊によって与えられているという真実ゆえに私たちを一つにするものです。つまり、聖霊の存在が私たちをキリストの体の一部とするのと同じく、賜物は私たちを一つにするものであるべきです。そして、今日の聖書箇所である第一コリント 12:12-27 へと続きます。もちろん、キリストの体が一つとなる目的で賜物が与えられているということが議論の中心であることに変わりはありません。ですが、ここでパウロは暗に示された疑問に答えています。もし、その目的がからだの共通の益であり、一致を築くことであるのなら、なぜ様々な賜物があるのかという疑問です。パウロは彼の書簡の中で何度も教会を体に例えることで、様々でユニークな霊的賜物の重要性を示しています。彼は多くのユニークな部分あるいは賜物の重要性を、それらがどのように組み合わせられ、体全体の一部として共に働くのかを見ることで示しました。12-13 節を見て下さい。「**ちょうど、からだ一つでも、多くの部分があり、からだの部分が多くても、一つのからだであるように、キリストもそれと同様です。13 私たちはみな、ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由人も、一つの御霊によってバプテスマを受けて、一つのからだとなりました。そして、みな一つの御霊を飲んだのです。**」パウロは、キリストに従う者らである私たちを人間の体に例えています。もしイエス・キリストを主であり救い主として受け入れたなら、人はこの世で孤独に生きることはできませんし、自分の益のためだけに働くこともしません。私たちは同じ聖霊に繋がっているという事実ゆえに、他のクリスチャンとも永遠に繋がっているのです。ガラテヤ人への手紙で使徒パウロは、私たちの内に聖霊がおられるということは、彼の言葉によると「**一つの御霊を飲んだ**」のであり、私たちが聖霊によって、聖霊の力で人生を生きることを意味しているのだと語っています。**ガラテヤ人への手紙 5:25-26**

「25 私たちは、御霊によって生きているのなら、御霊によって進もうではありませんか。26 うぬぼれて、互いに挑み合ったり、ねたみ合ったりしないようにしましょう。」パウロがガラテヤ人への手紙 5 章で、キリストの体において私たちがどのように互いに繋がり、また互いに接するかを聖霊と関連付けていることに注目してください。私たち皆に聖霊が与えられており、その聖霊によって生きるべきであるということは、私たちが同じ聖霊を共にする者同士一つの体、共同体の中に存在しているのだということを意味します。そして、ユダヤ人かギリシャ人か、奴隷かそうでないかというような外見的なものではなく、聖霊とキリストに在るアイデンティティが私たちを特徴づけるのです。体に仕え、一つの体として共に人生を歩むべきで、キリストの体から離れて存在するキリスト教信仰を聖書は認めていません。このことは、私たちが聖書的であると信じている教会員制度という考えにも繋がります。私たちはクリスチャンとして、地域のキリストの体の中に、その一員として生活をするべきで、それが教会員制度です。また、13 節では、その体に正式に加わる方法が洗礼であることを明確に示しています。なぜ教会員になるために洗礼を必要とするのでしょうか。それは、私たちがキリストに献身すること、つまり私たちの人生に聖霊がおられることを、洗礼が公に証しするものだからです。水のバプテスマは、救いの中に与えられた聖霊のバプテスマを公に示すものです。聖霊のバプテスマについては様々な意見がありますが、バプテスマのヨハネが水のバプテスマを授け始めた時から、それはイエス・キリストを主であり救い主として信じることとつながりがあります。マタイの福音書 3:11 でバプテスマのヨハネはこのように言っています。「私はあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。その方は聖霊と火でああなたがたにバプテスマを授けられます。」そして使徒の働きでは、キリストに従う者はキリストが昇天されて聖霊が来られる前にキリストを受け入れた場合、救われた後に聖霊のバプテスマを受けた者として語られています。使徒の働き 19:5-6 で、パウロが人々にイエスについて証しし、彼らがイエスを受け入れた後のことについてこう書かれています。「これを聞いた彼らは、主イエスの名によってバプテスマを受けた。6 パウロが彼らの上に手を置くと、聖霊が彼らに臨み、彼らは異言を語ったり、預言したり

した。」パウロが諸教会に書簡を書き送っていた頃までには、第一コリント 12 章にあるように、聖霊のバプテスマを受けるといことは救われるときに聖霊を与えられたということの意味しており、だからこそ彼は教会に対して、皆が聖霊と水のバプテスマを受けたと言うことが出来たわけです。私たちは浸礼によるバプテスマが聖書にあるバプテスマの形であると信じていますが、様々な教派に属する全ての真の信者の方々とバプテスマの礼典を共に守っています。そして、詳細については同意していないかも知れませんが、バプテスマの必要性については皆が同意しています。

ですから、私たちはキリストの体に積極的に参加することで、他の信者とつながるべきです。今日、そのようなつながりをバーチャルに持つことができるという考え方があります。ですが、教会とは基本、それぞれが賜物を用いて互いに仕え合う集まりです。それをバーチャルな世界でどのように達成できるのか、私にはよく分かりません。ですから、ライブ配信は主に教会の会員であっても健康上の理由や年齢的に集まるのが難しい方々のために行っています。教会の集まりは、私たちが YIBC と呼んでいるこの教会という体の中で、皆さん一人一人が担っている役割のために重要なのです。14-16 節を読むと、そのことが分かります。「14 実際、からだはただ一つの部分からではなく、多くの部分から成っています。15 たとえ足が「私は手ではないから、からだに属さない」と言ったとしても、それで、からだに属さなくなるわけではありません。16 たとえ耳が「私は目ではないから、からだに属さない」と言ったとしても、それで、からだに属さなくなるわけではありません。」人の体に多くの部分があるように、教会という体にも多くの異なる部分があり、多くの異なる賜物を持った人々が聖霊によって共にあることで一つのキリストの体を形作っているのです。つまり、教会員になることは必要ですが、それは教会員名簿に名前が載る以上の意味を持つのです。キリストの体との繋がりは、聖霊による他の信者との関係に基づくものであるからこそ、それを無視したり、その中に在る自分の位置を軽んじてはならないのです。教会の会員であることが、ただ集会の席に座り、歌を歌い、説教を聞いて、家に帰ることでしかない人が大勢います。そうした人にとって、このパターンを毎週、あるいは月に一度程度繰り返すことがキリストの体の一部であることの全てです。それは、行動を通して自分が体の一部ではないと宣言するに等しいことです。聖書がここで述べているような形で体に繋がっている訳ではありません。自分をこの体の一部とされたのは神であり、体の一部として与えられた役割を果たすことを求められているということに気づいていないのです。

それが 17-18 節に見られることです。「17 もし、からだ全体が目であったら、どこで聞くのでしょうか。もし、からだ全体が耳であったら、どこでおいを嗅ぐのでしょうか。18 しかし実際、神はみこころにしたがって、からだの中にそれぞれの部分を備えてくださいました。」神は全ての人を長老や牧師は執事に召されるわけではありません。全員がサンデースクールの先生になるよう召されるわけでもありません。執事のように全員がミニストリーのリーダーを務める必要もありません。ですが、神は皆さんが何かを担うためにと YIBC に置かれたのは確かです。18 節にあるように、神はみこころに従って、からだのすべての部分を特別な目的のために備えて下さいました。そしてキリストの体における奉仕やミニストリーは、賜物に基づいて備えられています。ですから、皆が異なった賜物を与えられているということはとても素晴らしいことなのです。パウロがここで言っているように、キリストの体の全てが耳だとしたらどうでしょうか。彼が言うように、鼻がないのですから嗅覚もないでしょう。それどころか、触覚も味覚も視覚もなく、動く事さえできません。神は様々な賜物を与えてくださいます。それは、多くの異なる部分、多くの異なる才能、多くの異なる個性が集まって、体の様々な働きを成すことができるためです。19 節からでもこのように指摘されています。「19 もし全体がただ一つの部分だとしたら、からだはどこにあるのでしょうか。20 しかし実際、部分は多くあり、からだは一つなのです。」同じ聖霊によって与えられた異なる賜物を持つ様々な人々が、神の目的を果たし、神に栄光を帰するため、一つの生きた体として共に働くように、神は教会を造られました。キリストの体として体に属するすべての人につながるのだという真理は、地域の教会に属することの重要性を示しています。つまり、クリスチャン生活とは、私とイエスが世界に対抗することではな

く、私たち一人ではキリストの体とはなり得ないのだから、私たちは他のクリスチャンを必要としているのだということです。21節を見て下さい。「21 目が手に向かって「あなたはいい」と言うことはできないし、頭が足に向かって「あなたがたはいい」と言うこともできません。」もしあなたが目だとしたら、物を見ることができるとするのは素晴らしいことです。ですが、手を伸ばして物を動かす腕や、体を動かして違った視点を与えてくれる足がなければ、違う景色を見ることはできません。パウロがこのことを指摘しなくてはならなかった理由は、私たちが他のクリスチャンを見て物事のやり方や考え方の違いに気づかされるが多々あるからです。ですが、教会の中にそうした仲間が必要なことに気づかず、私たちはそれらの人を避けようとしてしまいます。自分にはない賜物をその人たちは持っていて、そうした賜物が教会が機能するために必要であること、つまり私たち自身が必要であることを見過ごしてしまうのです。多くの場合、自分のクリスチャンとしての歩みに教会の他の人たちが必要だと思わないために、キリストの体を蔑ろにし、教会がキリストとの歩みに不可欠であることに目を向けず、私たちの召しをおろそかにしてしまうことに繋がるのです。これこそが22節以降、パウロが聖霊を通して指摘していることです。「22 それどころか、からだの中でほかより弱く見える部分が、かえってなくてはならないのです。23 また私たちは、からだの中で見栄えがほかより劣っていると思う部分を、見栄えをよくするものでおおいます。こうして、見苦しい部分はもっと良い格好になりますが、24 格好の良い部分はその必要がありません。神は、劣ったところには、見栄えをよくするものを与えて、からだを組み合わせられました。25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いのために、同じように配慮し合うためです。」ここで一先ず止めておきましょう。パウロが興味深いことを言っています。パウロは、私たちが教会の中で他の人たちとどのように関わるかを、自分の体をいたわることに例えています。すべての部分、すべての賜物が不可欠なのだけれど、私たちが特に気遣うのは、体の他の部分よりも劣っている部分であると言っています。消化器官のような部分です。私たちがあまり意識する部分ではありませんが、消化器官は軟部組織ですから傷つきやすい部分です。体全体を維持するためにその部分に食べ物を送ります。ですが、その働きは皮膚や衣服に覆われたところで成されます。私たちは体のある部分は服を着て覆い、慎み深くあろうとしますが、パウロによれば、私たちはそうすることによって他人に付け込まれる可能性がある部分を大切にしているのだと言うのです。私たちはそれを覆うことで守り大切にします。ですから、私たちは教会として自分たちに与えられている賜物を用いて、救われていない社会が好ましくないと見なす人々にさえも仕え、繋がるのです。貧しい人、やもめ、孤児、障害者、ホームレス、難民、外国人…これら全ての人々がキリストの体の中には居場所があり、パウロの言葉を借りれば、教会において完全に受け入れられ、大切にさえされるべき存在なのです。私たちがそのように共にキリストの体として仕えるとき、25-27節に語られている姿になります。「25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いのために、同じように配慮し合うためです。26 一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。27 あなたがたはキリストのからだであって、一人ひとりはその部分です。」目指すのは一致と支えです。もし私たちが自分の賜物や役割が何であれ、それが体において必要なものであると認識し、教会の兄弟姉妹一人一人についても同じ真実を認めるなら、体として共に働くことで一つにされます。そして、そのことが一人一人の信者にとって素晴らしい結果をもたらします。一人のクリスチャンが苦しむとき、体全体が共にその人を支えるのです。その人と私たちはつながっているのですから、一人にしたりしませんし、共に苦しみます。また一人の信徒に良いことが起これば、それが体全体に起こったことのように共に喜ぶことも意味します。このような教会において、他の人が持たないものをある人が得たからといってそれを妬むなどということはありません。私たちは神の祝福を共に喜び、苦しみの中にあっては互いを支え合うのです。パウロはその例えが意味するところを人々が見落としてしまわぬように、その例えを明確に示すことによって自分の考えを締めくくっています。「あなたがたはキリストのからだであって、一人ひとりはその部分です。」皆さんはこの世界で一人ではありません。自分がどんなに小さく、取るに足らない存在だと思えても、キリストの体の部分なのですし、その体に不可欠な賜物を持っておられるのだからです。

私たちが住むこの街には、日々何千何万という人たちがおられます。日本政府によると、2020年現在、横浜には380万人が住んでいます。私たちが住む社会は、他の多くのアジア諸国と同様に、個人主義というよりも集団主義的な社会と言えるでしょう。つまり、一般的に西洋の世界観と比べて、アジアでは個人よりも集団の利益を追求します。もちろんそれは、良いことにもなり得ますし、悪いことにもなり得ます。ですが、これだけの人がいて、一つの目標や目的に向かって共に働いているにも関わらず、日本は先進国の中でも自殺率が最も高い国です。社会から取り残され、引きこもりとなり、極端に社会から孤立してしまう若者が増え続けています。そんな中、教会は、創造主である神を拒絶する社会が決して与えることのできないものを人々に与えるためにあります。真の家族、社会的な義務ではなく、心から互いを思いやる愛に基づいた繋がりで、そのような繋がりのない教会があるのでしょうか。残念ながらよくあります。もし皆さんが、キリストを主とし救い主として従うとしたら何を諦められるだろうか、とか、教会員となったらどんな益があるだろうと考え、教会にコミットすることをためらっているとしたら、聖書に描かれているキリストの体あるいは家族とは、皆さんが思うどんな社会的組織よりも、家族のつながりさえよりも優れているということをお伝えしたいです。外から見ているだけでは、決して本当の意味でそれを経験することはできません。教会の一員となるためには、自分が聖書にある唯一の神であり、創造主に栄光を帰すことのできない罪人であることを認め、福音のメッセージを受け入れなければなりません。罪を悔い改め、イエス・キリストを自分を罪から救って下さる救い主として、また自分の主として受け入れて下さい。そうすれば、キリストの体に必要な部分として、本当に愛されるとはどのような意味かを知ることができます。イエス・キリストを主であり救い主として知っておられますか。この世で、キリストの体に真に繋がっておられますか。祈りましょう。

1 Corinthians 12:12-27 The Connection that comes with Spiritual Gifts.

We started First Corinthians 12 last week, and if you remember, it starts by introducing the subject of spiritual gifts by focusing us on the reason for their existence. These gifts are not given to us to put any of us individually in the spotlight, but are given for the purpose of building up the church, the Body of Christ. The key verse is [1 Corinthians 12:7](#) **To each is given the manifestation of the Spirit for the common good.** Rather than dividing us against each other by who has what gift, this view of spiritual gifts unites us around the fact that no matter what our gifts are, they all come from the same place, the Holy Spirit who indwells each one of us. This means that our gifts should be uniting us in the one Body of Christ that the presence of the Holy Spirit makes us a part of. This brings us to today's passage, verses 12-27 of First Corinthians 12. Of course, the discussion remains focused on gifts which are given for the purpose of unity in the Body of Christ. But now Paul answers what may be an implied question. If that purpose is the common good of the Body, meaning that it builds unity, then **why have all the different gifts?**

Paul demonstrates the importance of differing and unique spiritual gifts by going back to the metaphor of the church as a body which of course is how he describes the church many times in his letters. He shows the importance of the many unique parts or gifts by first looking at how they fit together and work together as part of a whole body. Look at verses 12-13. **For just as the body is one and has many members, and all the members of the body, though many, are one body, so it is with Christ. 13 For in one Spirit we were all baptized into one body—Jews or Greeks, slaves or free—and all were made to drink of one Spirit.** Paul compares our existence as followers of Christ to how our human bodies exist. If we have accepted Jesus Christ as Lord and Savior then it is not possible for us to live as a loner in this world or serve our own interests. We are forever connected with other Christians by the fact that we all share the same Holy Spirit. In the book of Galatians, the Apostle Paul makes clear that to have the Holy Spirit inside of us or in his words here, **“drink of one Spirit”** means that we now live our lives by the Spirit or in His strength. [Galatians 5:25-26](#) says, **If we live by the Spirit, let us also keep in step with the Spirit. 26 Let us not become conceited, provoking one another, envying one another.** Notice that Paul ties the Holy Spirit directly to how we connect with **“one another”** and treat **“one another”** in the Body of Christ in Galatians 5. The fact that all of us have the Holy Spirit, and are supposed to be living by the Spirit means that we exist in community, in a body with others who share that same Holy Spirit. And the Holy Spirit and the identity we have in Christ become what defines us, not our outward circumstances of being Jew or Greek, slave or free. The Bible simply does not recognize a Christianity that exists apart from the Body of Christ, serving the Body and doing life together as a body. This leads to the idea of church membership that we believe is a Biblical concept. You should as a Christian be committed formally to doing life within a local Body of Christ which is membership. Verse 13 also makes it clear that baptism is the entrance in a public way into that body. Why do we require baptism for membership? Because it demonstrates publicly our commitment to Christ and therefore the presence of the Holy Spirit in our lives. The Baptism with water declares publicly the spiritual baptism of the Holy Spirit that has taken place in salvation. There are differing views of the baptism of the Holy Spirit, but from the time we see it introduced with John the Baptist, it is connected with having faith in Jesus Christ as Lord and Savior. In [Matthew 3:11](#), **John the Baptist says “I baptize you with water for repentance, but he who is coming after me is mightier than I, whose sandals I am not worthy to carry. He**

will baptize you with the Holy Spirit and fire.” Then in the book of Acts, those who follow Christ are spoken of as being baptized in the Holy Spirit, sometimes after salvation if they accepted Christ before Christ ascended and the Holy Spirit came. In [Acts 19:5-6](#) after Paul tells some people who Jesus was and they fully accepted him, we read, [On hearing this, they were baptized in the name of the Lord Jesus. 6 And when Paul had laid his hands on them, the Holy Spirit came on them, and they began speaking in tongues and prophesying.](#) By the time Paul writes his letters to the churches, it is clear like we read here in 1 Corinthians 12 that to be baptized in the Holy Spirit is to receive the Holy Spirit at salvation, which why he can speak to the church and say that we were all baptized in the Holy Spirit and in water. While we believe that believer’s baptism by immersion is the Scriptural form of baptism, we share a commitment to the sacrament or ordinance of baptism with all true believers from many denominational backgrounds. And while we may not agree on the specifics, we all agree on the necessity of baptism.

So we are supposed to be joined together with other believers where we actively participate in the Body of Christ. I know that there is an idea today that this can be done virtually. But church is at its most basic a gathering where we use our gifts to serve each other. I’m not sure how we can do that virtually. This is why our livestream is primarily for those who are part of our church, but whose health or age prevents them from gathering. This gathering of the church is important because of the part each of you play in this church Body we call YIBC. That’s what we see as we read the next verses, 14-16. [14 For the body does not consist of one member but of many. 15 If the foot should say, “Because I am not a hand, I do not belong to the body,” that would not make it any less a part of the body. 16 And if the ear should say, “Because I am not an eye, I do not belong to the body,” that would not make it any less a part of the body.](#) Just like a human body has many parts, the church Body has many different parts, many differently gifted people who together in the Holy Spirit make up the one Body of Christ. This means that while membership is necessary, membership is more than putting our name on a list. Because our connection to the body of Christ is based on our relationship with other believers through the Holy Spirit, then we cannot just ignore it or neglect our place in it. There are plenty of people for whom church membership is nothing more than sitting on a pew, singing some songs, listening to a sermon and going home. Repeat this pattern every week, for some perhaps every month or so, and that is what being a part of the Body of Christ is all about to them. They are essentially saying by their actions that they are not a part of the body. They are not really connected to the body in the way that the Bible describes here. They fail to see that it was God who put them in this body and expects them to do their part to serve the body.

This is what we see as verses 17 and 18 continue. [17 If the whole body were an eye, where would be the sense of hearing? If the whole body were an ear, where would be the sense of smell? 18 But as it is, God arranged the members in the body, each one of them, as he chose.](#) God does not call everyone to be an Elder or Pastor or Deacon. Everyone is not called to be a Sunday School teacher. We don’t need everyone to lead in ministry as we ask our Deacons to. But it is certain that God has you here at YIBC to do something. He has [arranged](#) as verse 18 says every [member](#) of our body for a specific purpose, according to his [choosing](#)! And this arranging of places of service or ministry within the body of Christ is based on gifts. So, it is a very good thing that we all have these different gifts! As Paul says here, what if everybody in the body of Christ [were an ear](#)? He points out, there would be no sense of smell, because there would be no nose.

For that matter, no sense of touch or taste or sight or movement. God gives different gifts so that there are many different parts, many different talents, many different personalities that come together to do all the various functions of the body. As verse 19 continues and points out to us. **19 If all were a single member, where would the body be? 20 As it is, there are many parts, yet one body.**

God has designed the church to be a diverse group of people with different gifts, all given by the same Holy Spirit, moving together as one living organism towards fulfilling God's purpose and bringing glory to him! This truth about being the Body of Christ connected to every other person in the Body shows us that belonging to a local church is important. It means that rather than the Christian life being me and Jesus against the world, we need other Christians, precisely because we cannot be the Body of Christ on our own. Look at verse **21 The eye cannot say to the hand, "I have no need of you," nor again the head to the feet, "I have no need of you."** If you are an eye, that's great that you can see things. But you will never see anything different if there is no hand to reach out and move things around... or feet to move you and your head to a different position so you see different things. The reason Paul has to point this out is that many times we look at other Christians and we see the differences in the way that we do and think about things. And instead of seeing our need for that fellow believer in the church, we just want to avoid them. We fail to see that they have a gift that we don't, and that gift is necessary for the church to function and that means we need them. And many times because we don't see others in the church as necessary to our Christian walk, it results in us neglecting the body of Christ instead of seeing it as indispensable to our walk with Christ and serving him as we are called to do.

This is the point Paul makes through the Holy Spirit as he continues in verse 22. **22 On the contrary, the parts of the body that seem to be weaker are indispensable, 23 and on those parts of the body that we think less honorable we bestow the greater honor, and our unpresentable parts are treated with greater modesty, 24 which our more presentable parts do not require. But God has so composed the body, giving greater honor to the part that lacked it, 25 that there may be no division in the body...** Let's stop here, because this is an interesting point that Paul is making. He compares how we relate to others in the church to how we take care of our bodies. His argument is that every part, every gift, is essential, but there are parts that we take special care of that are more vulnerable than other part of our body. Body parts like our digestive tract. We don't really think about it, but it is soft tissue that can be damaged easily, and we give it food so that it can do its job to support the whole body. But it is doing its work covered up by skin and usually clothes. We wear clothes to cover up certain parts for modesty, and the argument Paul is making here is that by doing that, we are honoring those parts of our bodies that could be taken advantage of by others. So, we protect and honor them by covering them up. So as the church, we use our gifts to serve and connect with even those whom our unsaved society would deem to be undesirable. The poor, the widow, the orphan, the handicapped, the homeless, the refugee, the foreigner...all of these people have a place in the Body of Christ and are to be fully embraced and even honored, to use Paul's language, within the church.

When we serve together as the Body of Christ in that way, the outcome is seen at the end of verse 25-verse 27. **...but that the members may have the same care for one another. 26 If one member suffers, all suffer together; if one member is honored, all**

rejoice together. 27 Now you are the body of Christ and individually members of it. The goal is unity and support. If we recognize that no matter what our gift and role is in the Body, it is necessary; and we recognize that same truth in each brother and sister in the church, then we become unified in working together as a body. And that has wonderful outcomes for each believer. It means that when one Christian suffers, the whole Body works together to support that person. We go through their suffering with them, because we are connected with them and they are not alone. It also means that when one believer has something good happen, we rejoice with them as if that good is happening to the whole body. There is no room in this model of church for envy that one person has something someone else did not get. We rejoice together in God's blessings, and support each other in our suffering. Then Paul draws this thought to a close by making his illustration, his metaphor, really clear just in case they missed it. **You are the Body of Christ and individually members of it.** You are not alone in this world, and no matter how small or insignificant you are, you are important, because you are a member of the Body of Christ and have an indispensable gift that the Body needs.

There are thousands upon thousands of people around us every day in this city we live in. According to the government of Japan, as of 2020 there are 3.8 Million people who live in Yokohama. We live in a society where like most of Asia, Japan would be considered a collectivist rather than individualistic culture. In other words, generally speaking, compared to a Western view of the world, the Asian mindset seeks the good of the group over the individual. This of course can be good or bad. But with all these people around, supposedly working together towards a unified goal and purpose, Japan has the highest suicide rate in the industrialized world. There is an increasing number of younger people simply dropping out of society and becoming "hikikomori" and isolating themselves from society in an extreme way. And the church is here to provide what a society that rejects their Creator, God never can. A true family, a real connection based on a love for one another that is not about social obligations, but truly caring for each other. Does that church fail at that? Far too many times.

If you are here and are considering what you might be giving up if you follow Christ as Lord and Savior or what benefit there is in joining a church if you know Christ, but are hesitant to commit to the church... I would tell you that the family or Body of Christ as the Bible has described today is better than any social group or even human family unit that you can imagine being a part of. You can never truly experience it from the outside looking in. To be a part of the church, you have to accept the message of the gospel by recognizing that you are a sinner who has failed to bring glory to the one God of the Bible, your Creator. Repent of your sins, and accept Jesus Christ as the Savior of your sins and the Lord of your life. Then you will know what it truly means to be loved and cared for as a necessary part of the Body of Christ. Have you accepted Jesus Christ as Lord and Savior? And are you fully connected and committed to the Body of Christ here on earth? Let's pray.